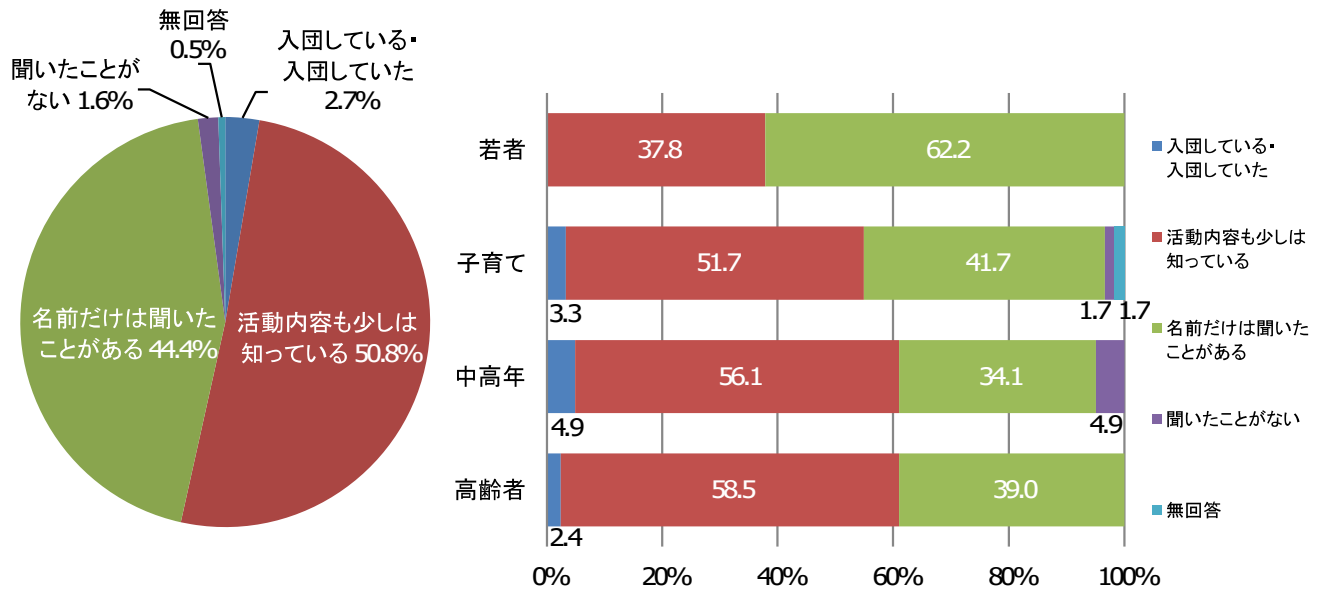


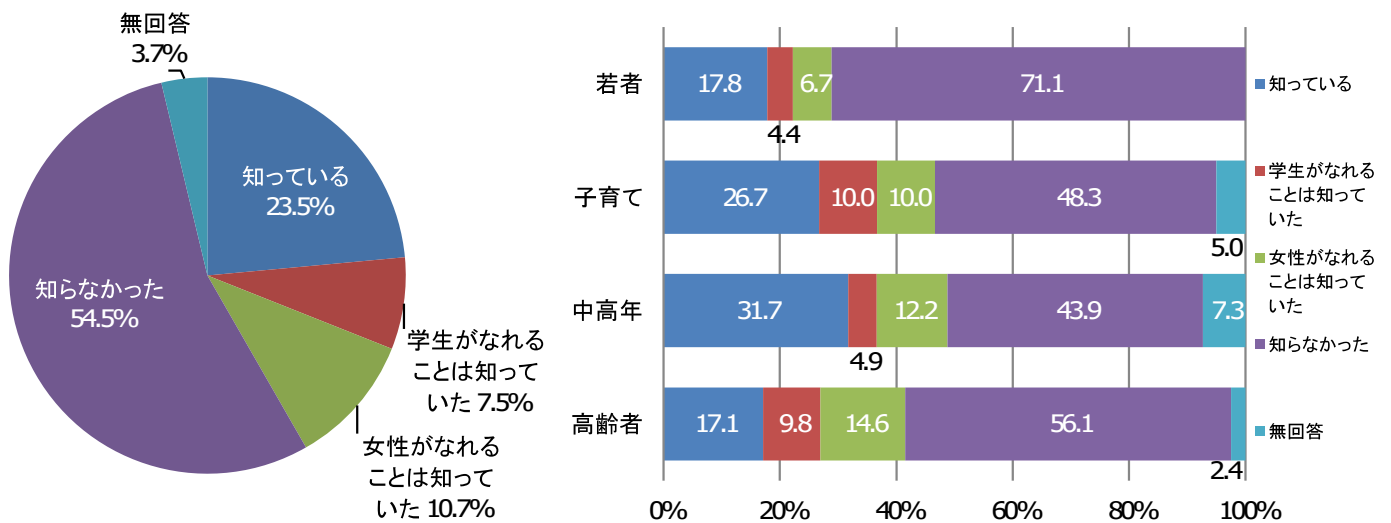
<浜松市消防団について>

問1 浜松市消防団の認知度 (N=187)



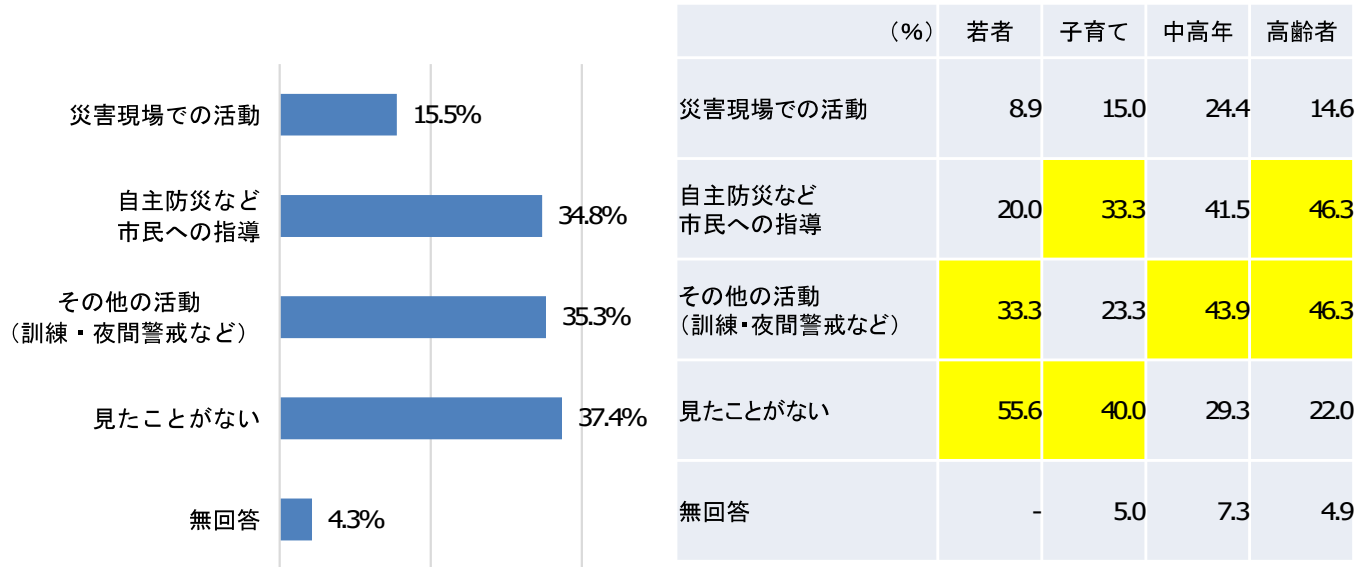
- 浜松市消防団の認知度については、『知っている』(「入団している・入団していた」、「活動内容も少しは知っている」の合計)が約5割となっています。
- 世代別にみると、若者の約4割、子育て・中高年・高齢者の約6割が『知っている』と回答しています。

問2 18歳以上であれば学生や女性も消防団員になれることの認知度 (N=187)



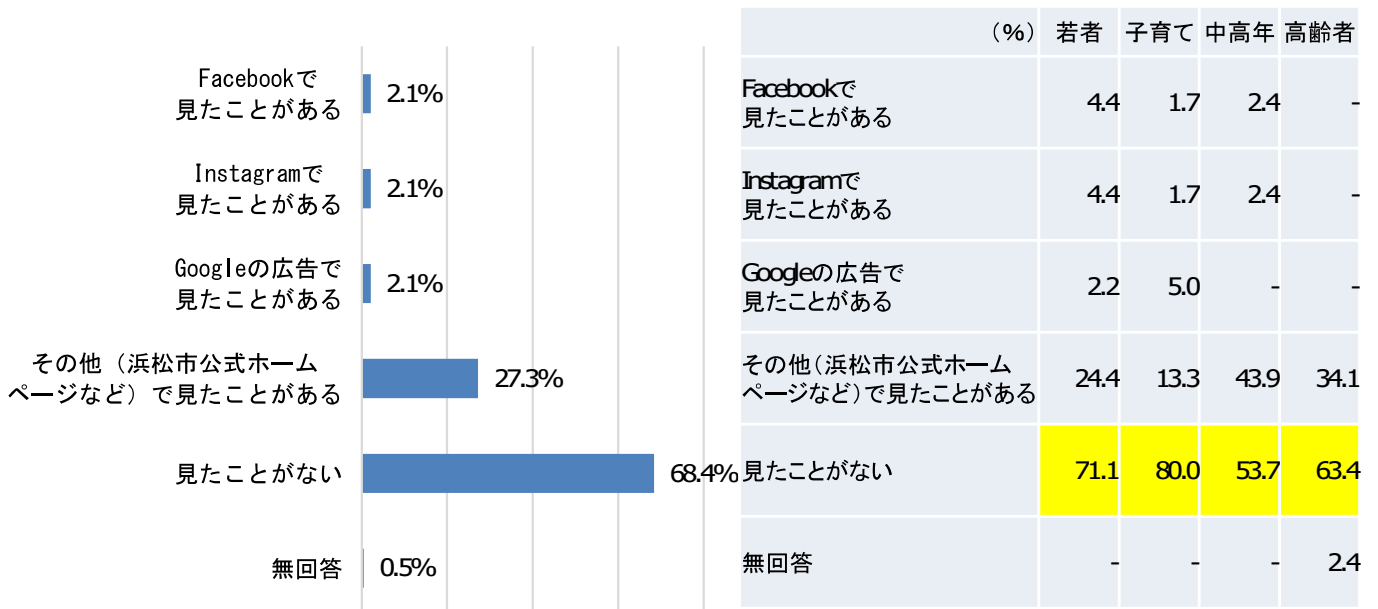
- 18歳以上であれば学生や女性も消防団員になれることの認知度については、「知らない」が約5割となっています。
- 世代別にみると、若者の約7割、子育ての約5割、中高年の約4割、高齢者の約6割が「知らない」と回答しています。

問3 消防団員が活動しているところを見たことがあるか (N=187 複数回答)



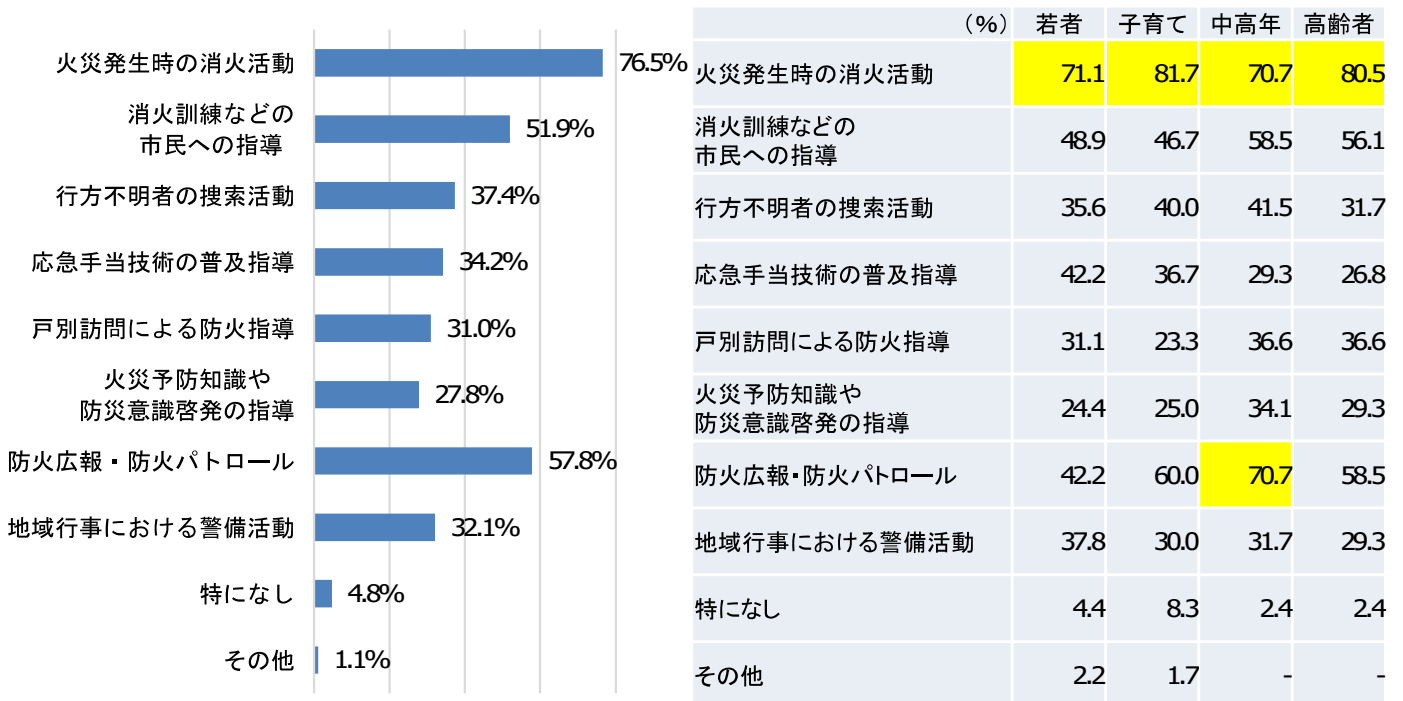
- 消防団員が活動しているところを見たことがあるかについては、「見たことがない」が約4割と最も多い回答となっていますが、「見たことがない」を除くと「その他の活動(訓練・夜間警戒など)」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、「見たことがない」を除いた場合、若者・中高年では「その他の活動(訓練・夜間警戒など)」が、子育てでは「自主防災など市民への指導」が、高齢者では「自主防災など市民への指導」と「その他の活動(訓練・夜間警戒など)」が最も多い回答となっています。

問5 SNSなどで消防団員募集の広告を見たことがあるか (N=187 複数回答)



- SNSなどで消防団員募集の広告を見たことがあるかについては、「見たことがない」が約7割と最も多い回答となっていますが、見たことがあるSNSなどでは「その他(浜松市公式ホームページなど)で見たことがある」が約3割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「見たことがない」が最も多い回答となっています。

■問6 消防団の活動に期待すること (N=187 複数回答)

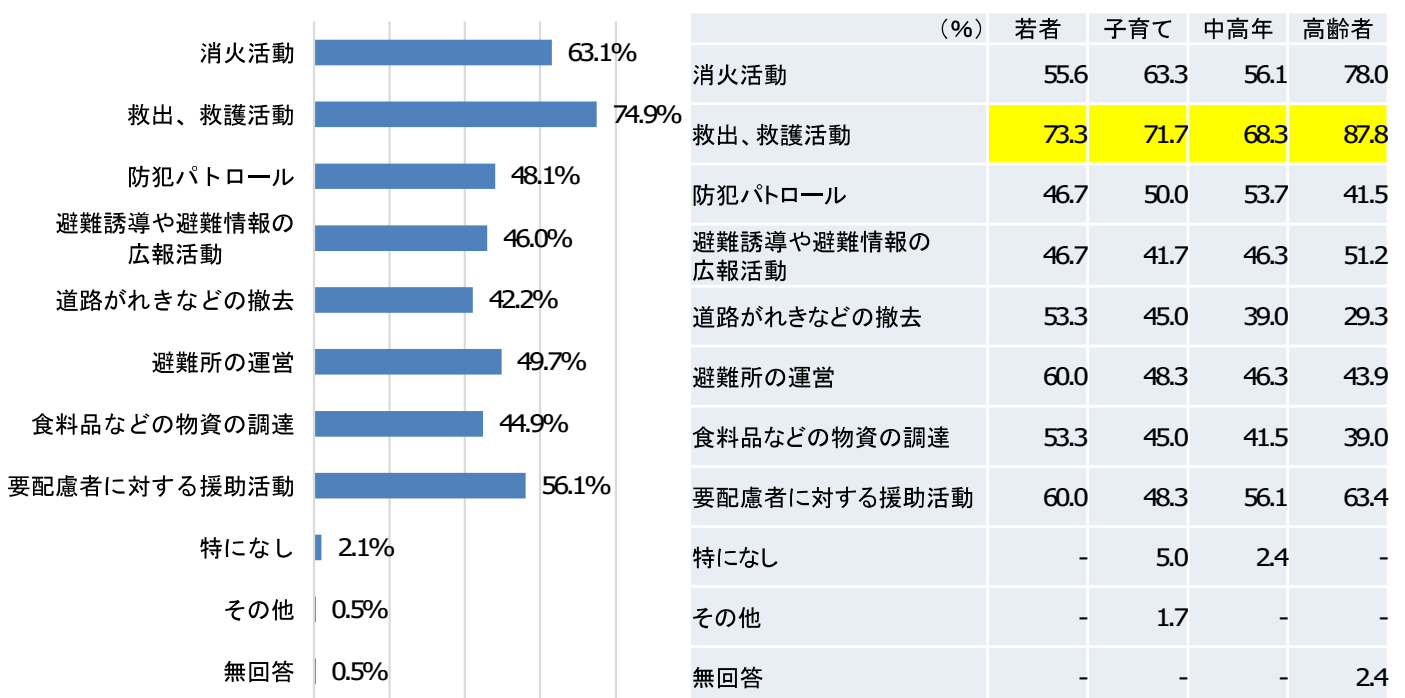


■その他意見

・災害後のボランティア活動

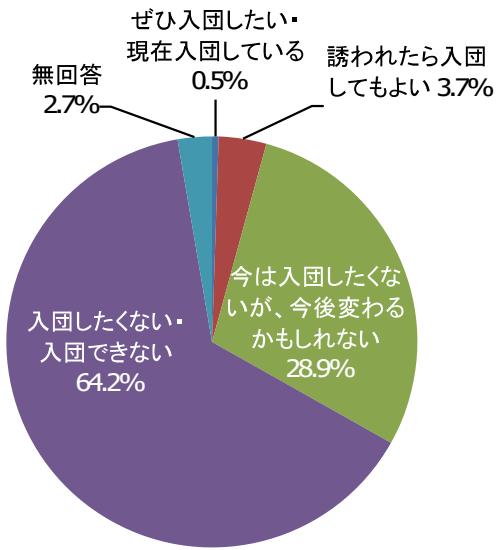
- 消防団の活動に期待することについては、「火災発生時の消火活動」が約8割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「火災発生時の消火活動」が最も多い回答となっています(中高年では「防火広報・防火パトロール」も同率)。

■問7 大規模災害時における消防団の活動に期待すること (N=187 複数回答)



- 大規模災害時における消防団の活動に期待することについては、「救出、救護活動」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「救出、救護活動」が最も多い回答となっています。

■問8 消防団に入団したいと思うか (N=187)



- 消防団に入団したいと思うかについては、「入団したくない・入団できない」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者では「今は入団したくないが、今後変わるかもしれない」が、子育て・中高年・高齢者では「入団したくない・入団できない」が最も多い回答となっています。